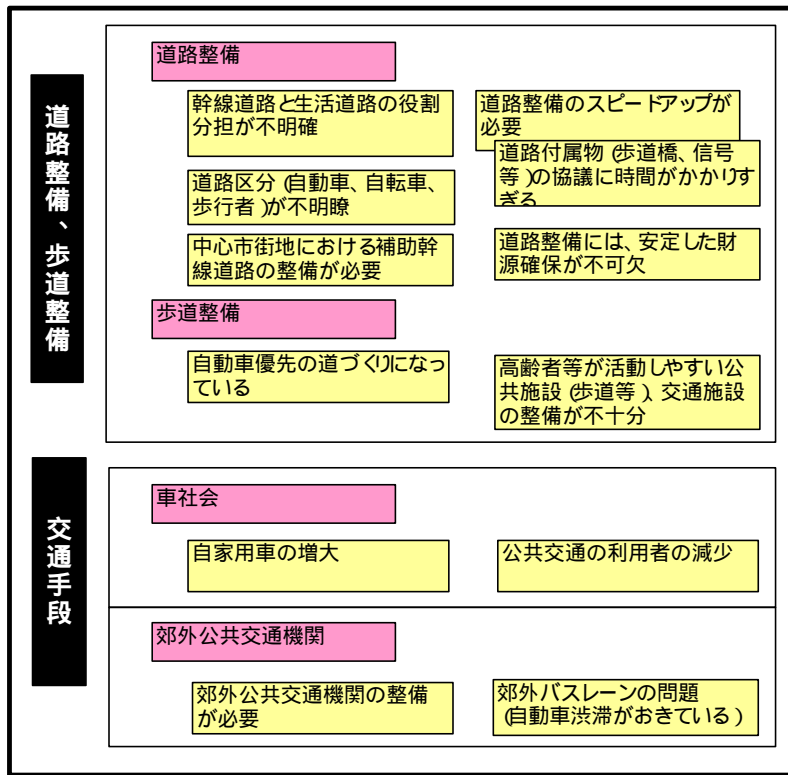
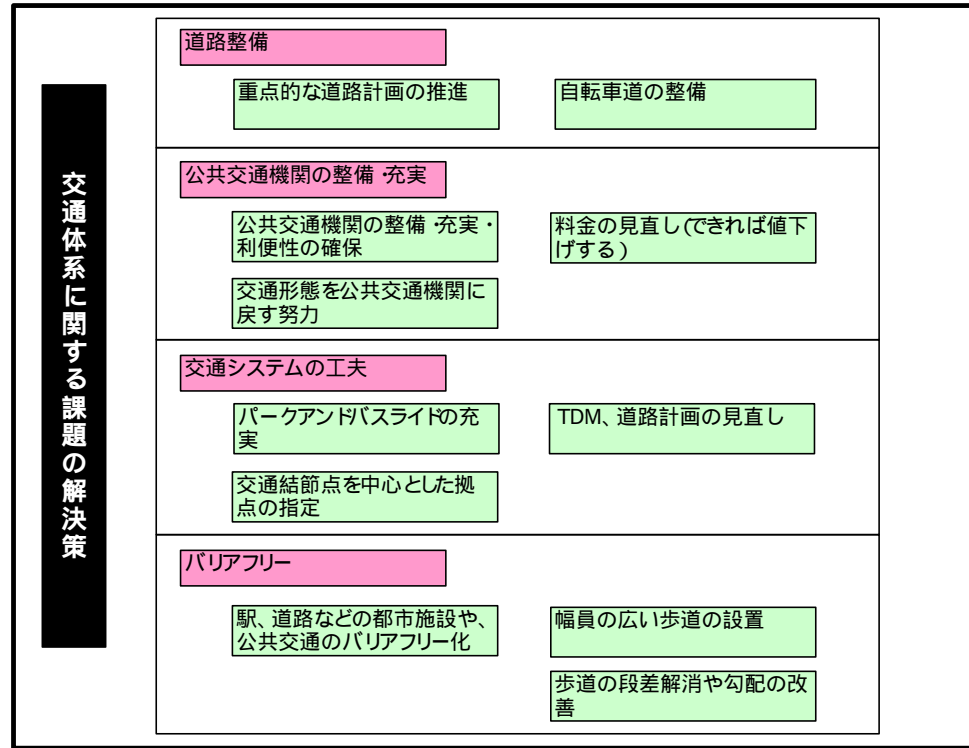


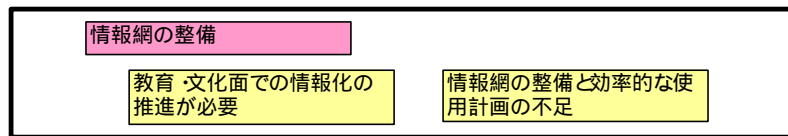
交通体系に関する課題



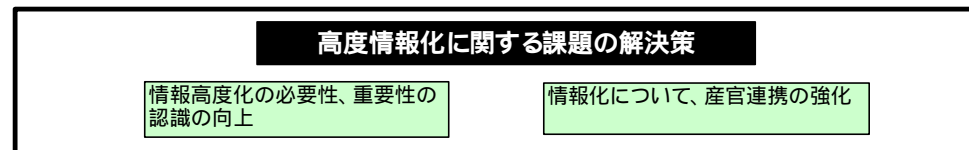
交通体系に関する課題の解決策



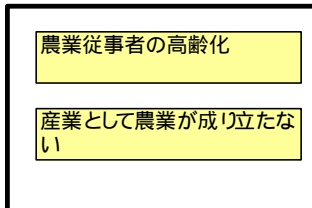
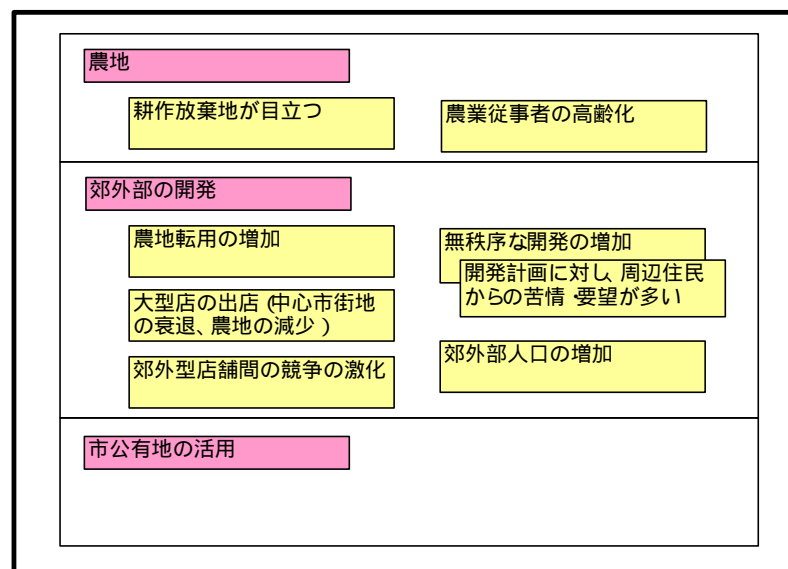
高度情報化に関する課題



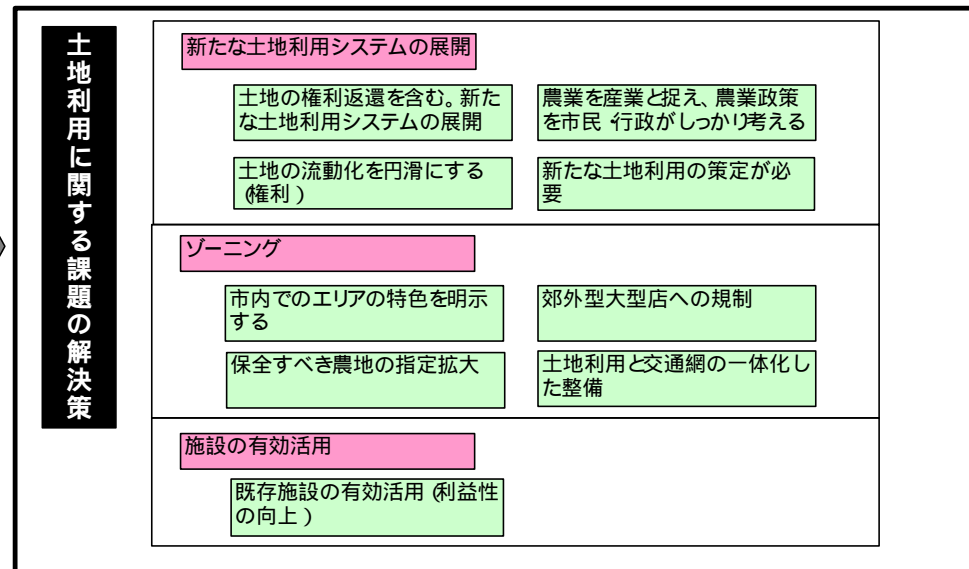
高度情報化に関する課題の解決策



土地利用に関する課題



土地利用に関する課題の解決策



- 高齢化社会に配慮したまちづくり
- 交通やまちづくりのユニバーサルデザイン化
- 情報都市
- 安全で信頼性に富んだ高度情報都市
- うるおいのあるまち

都市整備に関する課題

長野らしさ
地域の個性の喪失
画一的開発で失われる原風景
長野らしさが見られない

公園

公園整備
街中に緑が少ない
水辺が無い
子どもの遊び場不足
公園等の公共空間が足りない
犬の散歩の場所がない(犬の立入禁止)

街並み整備

街並み整備
街並みの統一性がない
市街地、郊外の開発が無秩序
中心市街地のマンションが善光寺の景観を壊している

農地

農地荒廃
農地の荒廃
優良農地の荒廃
荒廃地対策
休耕地の増加
市街地の拡大に伴う周辺優良農地の減少
中山間地域における農地、山林の荒廃
市街地への人口の流出と人口減に伴う農地の荒廃

人口減少と都市構造の変化

人口減少
少子 高齢化の時代に対する見直しが必要
社会状況の変化に対する見直しが必要
人口減少に伴う見直しが必要
市街地の空洞化
中心市街地人口減少
中心市街地の空洞化に対する知識不足
職住分離
市街地活性化の目標が不明
都市の広域化による周辺中心街の衰退
商業衰退
中心市街地商店街の衰退
中心市街地の空洞化に伴う活力の低下
善光寺周辺を人が歩いていない
中心部通行量の減少
事業所の郊外化
店舗の営業時間空き店舗
観光客の減少
公共施設の郊外化

道路整備

ユニバーサルデザインバリアフリー
高齢化の進行
バリアフリーが不十分
急速な高齢化社会への対応
高齢化社会へ対応した歩道、階段等が未整備
幅広、バリアフリーな歩道、自転車道の整備
視覚障害者等、障害者が安心して歩けるスペースがない
歩道・自転車道
通学路の安全を確保
歩道の整備が少ない
自転車専用道が少ない
自転車通等の安全性が問題
道路整備
地域間交流に対する安全不足

公共交通機関

公共交通機関の整備
放置自転車が多い
さわやかふれあい通勤展開
公共交通機関利用者の減少
バス等半分以上が赤字

道路渋滞

幹線道路の未完成
準幹線道路の位置付け不足
混雑する交通の緩和
通勤時の交通渋滞
道路渋滞
観光地に対する交通、安全不足
住宅地内道路の通過交通、通勤時間
同じ所で同じ様な事故の発生

高度情報化

高度情報化
市民がどうい希望を出しているか知らない
処理の進み具合が不明
毎年同じ要望を出し続けている
高度情報化の進展に伴う地域間格差の解消
雑誌、新聞等載った情報が把握されていない(提供できない)
既存施設の活用
光回線を利用していない
長野冬季オリンピック開催施設の有効利用
どうい優先順位で行われているのか不明

災害

都市型災害
建物の老朽化
住宅地内道路の位置付け不足
住宅密集市街地の改善
都市型災害の発生増加
建物の過密化
表面水と地下水が分離している
災害対応
大規模地震への対応が不安
避難経路の確保
日常生活や緊急車両の通行に支障となる狭隘道路
避難地の確保
大規模火災への対応が不安
緊急医療に対する対策不足

環境破壊

環境破壊
ヒートアイランド現象
NOxによる大気汚染
自然環境の保全

防犯

防犯
交通事故が減らない
自転車の盗難が多い
女性、子どもへの痴漢等犯罪行為の増加

原因

街並みづくりへの意識不足

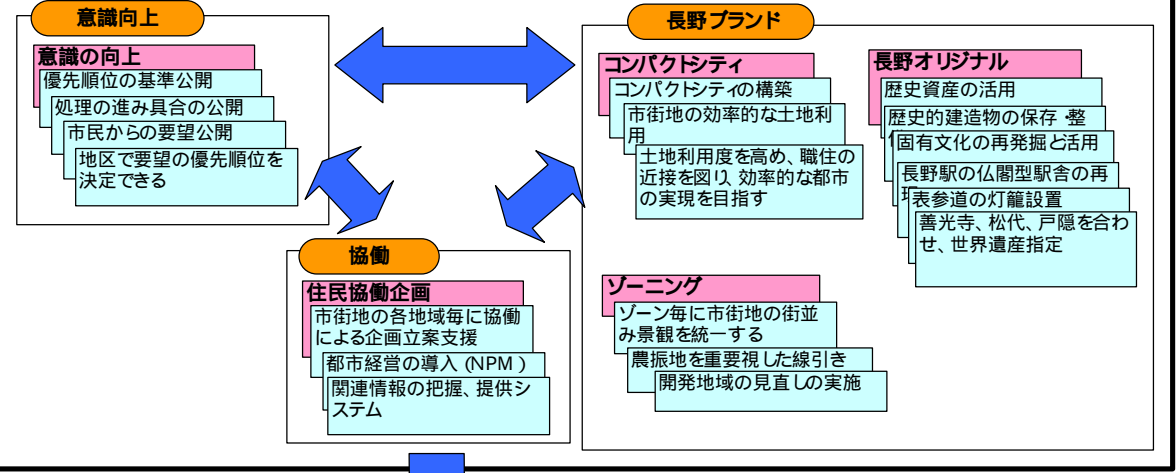
↓

国の政策の失敗

↓

無秩序な街、都市づくり

課題に対する解決策



公園

公園整備
公園、ミパーク
親水性空間
都市の水と緑と街づくりで魅力を高める計画

緑化

緑化整備
水の積極利用
屋上緑化、壁面緑化
優良農地を守るための規制
荒地の再生
農林業への支援

道路

道路整備
中央通り表参道の歩道を拡張し、一方通行とする
車が来ない、安心して遊べる場所が必要

ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザイン
障害者の視点に立った整備が必要
ユニバーサルデザインによる都市整備

交通対策

交通対策
住宅地内道路は宅地発生交通量を十分考慮し実施
都市部からの通過交通排除
安心安全な交通体系及び道路基準の構築
事業主体の異なる道路計画実施は整合性を持たせる
道路体系の見直しによる交通渋滞の解消計画
交通取り締まり強化
自転車盗難時の保障システムの検討、罰則の強化
雨時の代替手段
安全ルート
駅前Pより駅前自転車P
駅前等に自転車を置きやすいスペースを
通勤・通学に自転車を利用できるようにする
通勤通学時のマイカー利用の抑制
公務員のマイカー通勤禁止
市街地流入部のボトルネックの解消
バス網の整備
善光寺のバスの乗り降り地点の分離
新交通システムの導入
LRの新設
TDM (交通需要マネジメント)

情報化

情報網の整備
情報通信基盤の整備 (CATV網)
情報公開
要望等に対し、適切な優先順位で処理が行われているか情報が公開され、行ったことの審査をされる

人口増加策

集客
空き店舗の有効活用
市街地再開発事業の促進
市街地郊外への大型店の進出の適正化
国際交流や圏域交流を積極的に推進
小路、小道の再整備
遊歩、回遊、快遊
学校の特長化
居住人口
居住人口の呼び戻し
市街地の集中化
小学校の存続 活用
今ある小学校等に、新しい学校を周辺より誘致する
小学校を残すために、周辺住宅に小学生のいる家庭が住みやすい住居費補助等

防災対策

防災対策
密集市街地の改善
市街地の不燃化
建物の耐震化
防災軸の整備
防犯面から見た設計ガイド作成
住宅への一時貯留施設の設定
防災拠点 空間としての公園整備 (緑地)
空地等の有効活用を行政等が中心となり進めていく
不必要な公有地の有効活用

将来像 将来展望

個性豊かなまち
個性あるオンリーワンCity
個性豊かな長野市
歴史、文化を体感できる人々が集い憩うまち
ホスピタリティなまち長野
地方都市ながのの確立
食文化の見直しと活用した都市
調和のとれたまち
調和のとれた都市空間が確保されたまち
周辺拠点とのバランスがとれ、発展していくまち
中心市街地に活気のある都市
自然環境が豊かな都市
環境と調和した都市
里地・里山が美しい都市
夢のもてる農林業
自然と共生する持続可能な土地利用
既存ストックを有効活用した街づくり
人が集まるまち
老若男女が集まるまち
中心市街地を支える定住人口を確保する
地域間の交流が深まるまち
近隣都市との地域連携を主導する
住民参加のまちづくり
市民参加による長野らしきまち
市民 住民参加、協働によるまちづくり
高度情報化に対応したまちづくり
情報発信ができる都市
長野に関する情報を分析し、必要な市民等に提供できる情報網づくり
安心 安全なまちづくり
安心 安全な都市
いつでも便利に自転車を安心して利用できるまち
事故多発地点の住民へのわかりやすい情報提供と事故防止システム
災害に強いまちづくり
災害に強い都市
交通事故を皆無にするための道路網の見直しと整備
日常生活や緊急時に支障無く快適に利用できる道路の整備

都市景観の荒廃

交通対策

高度情報化の課題

安全・安心の不足

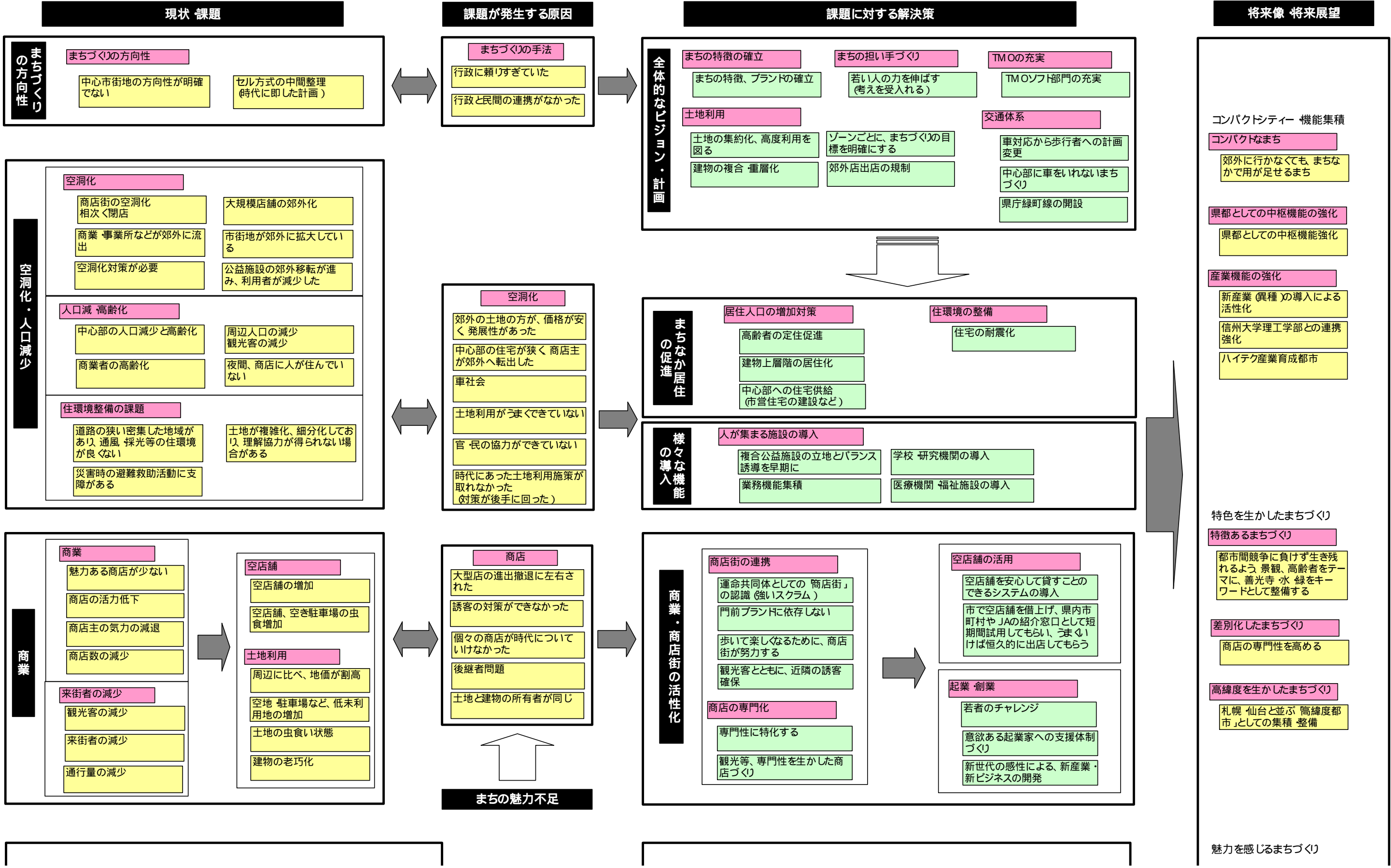
景観づくり

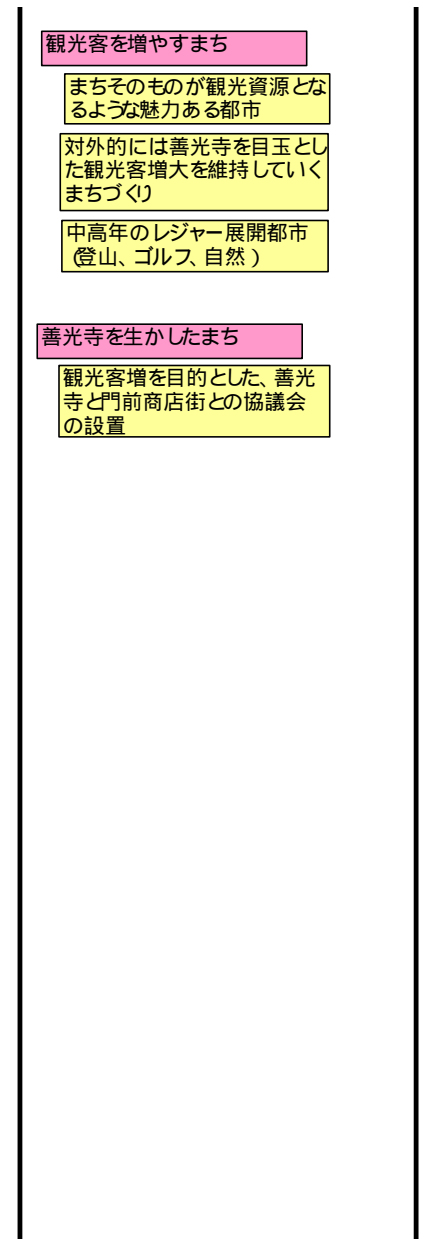
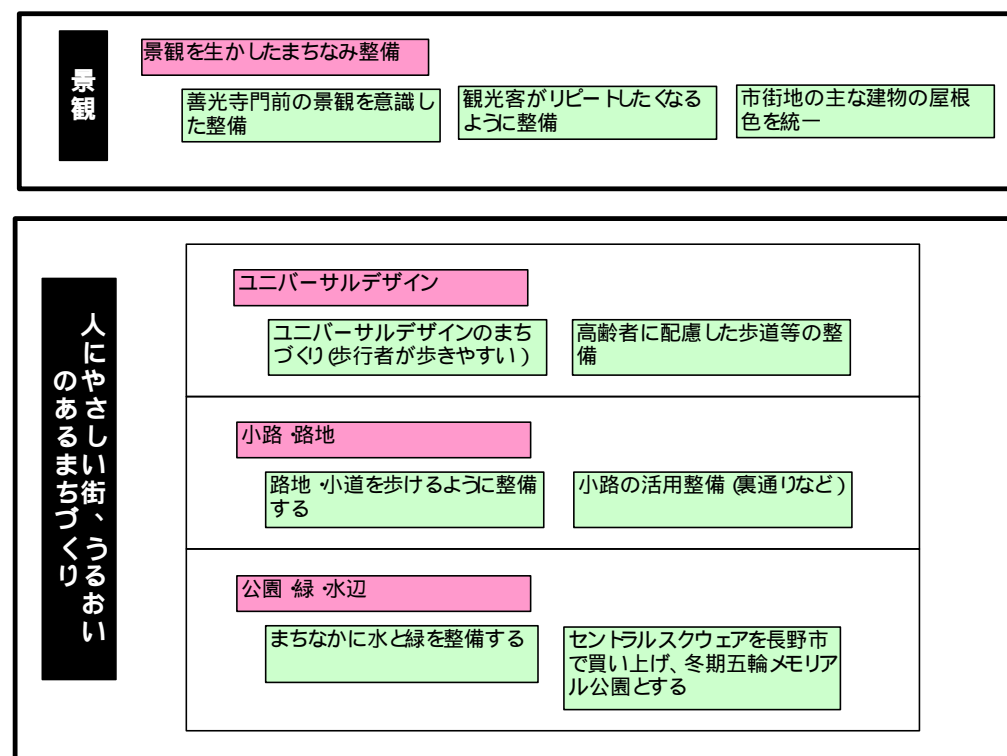
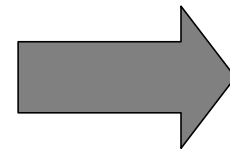
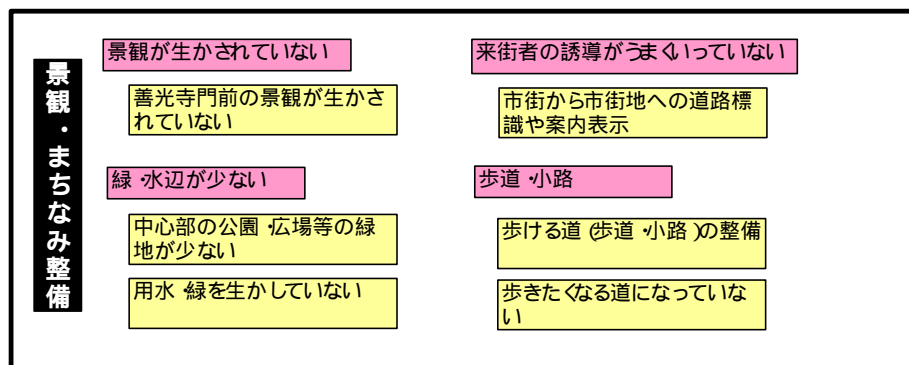
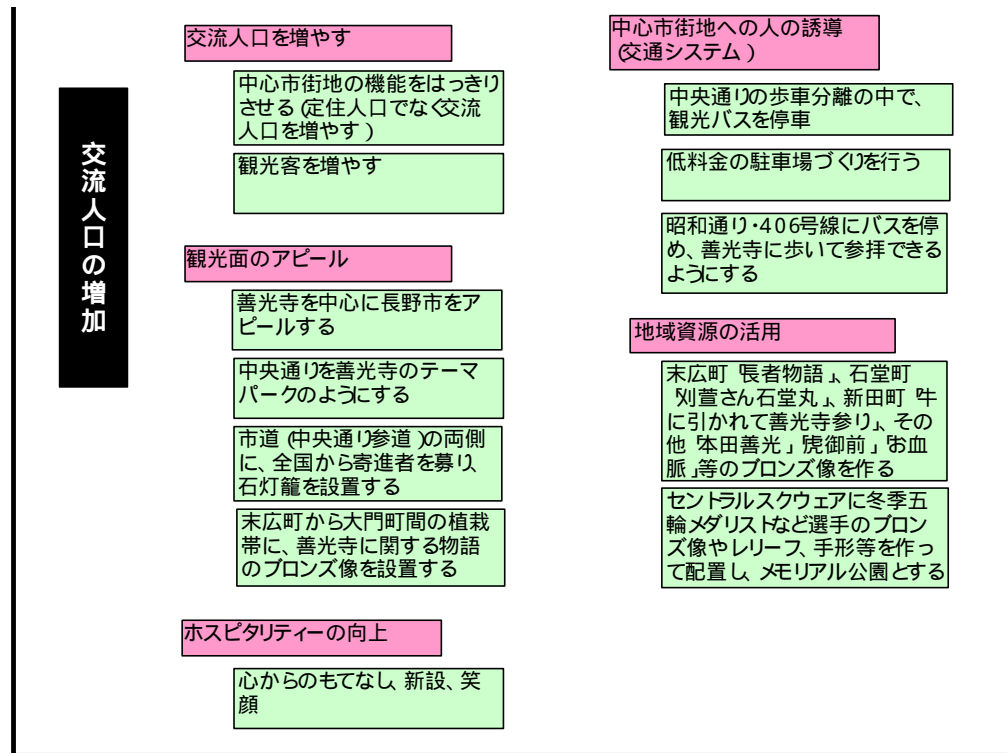
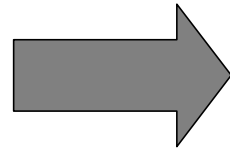
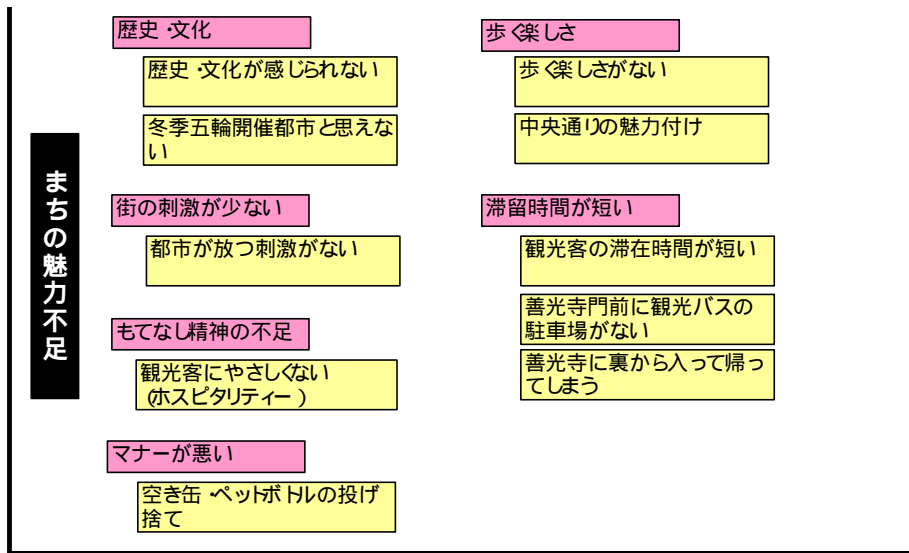
ネットワークづくり

人口の呼び戻し

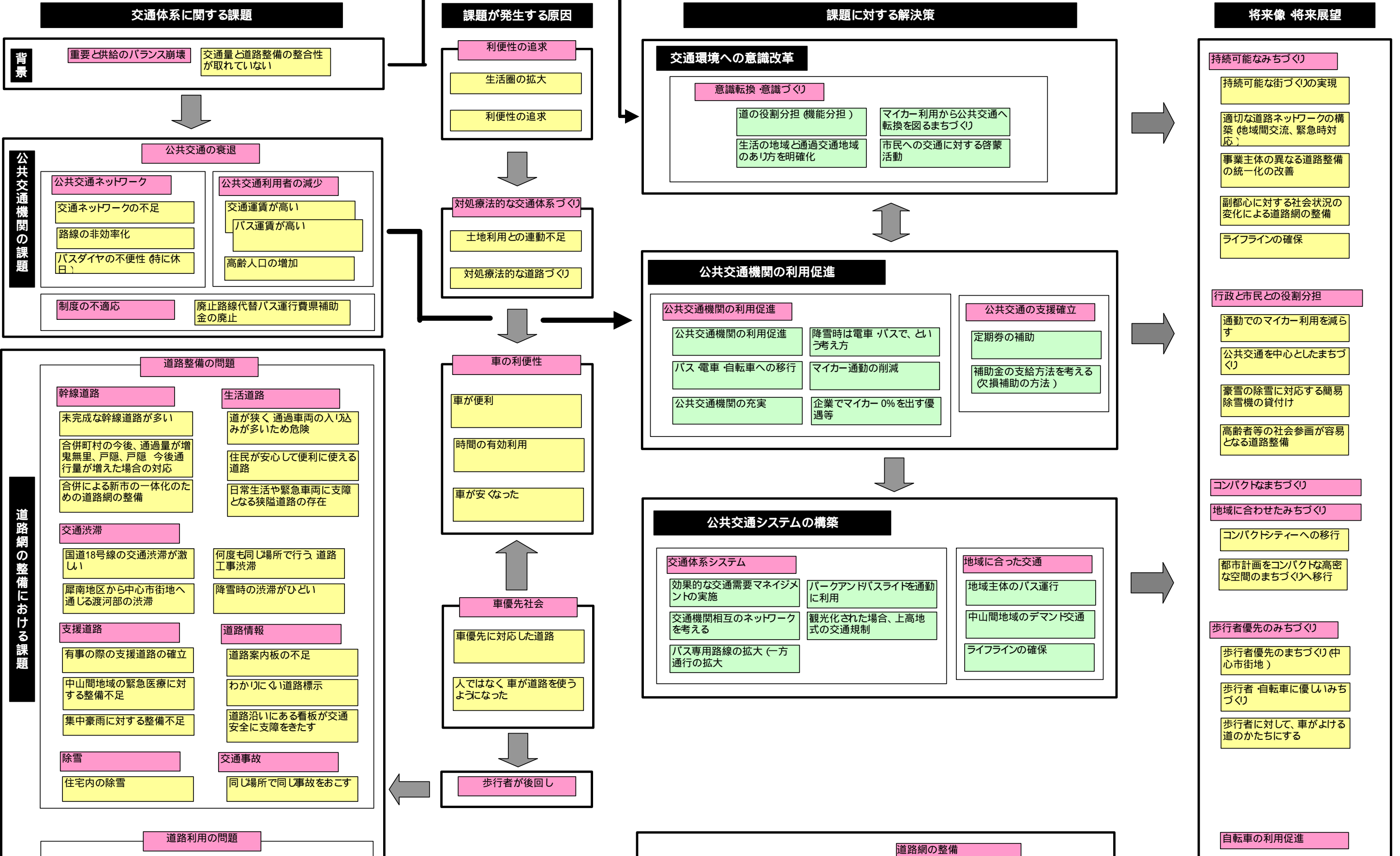
防災対策

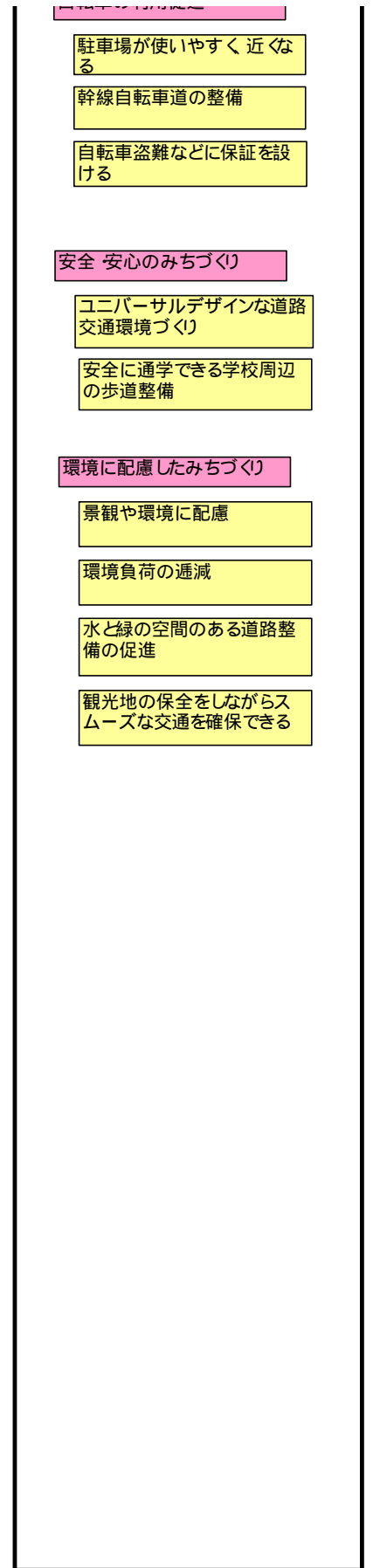
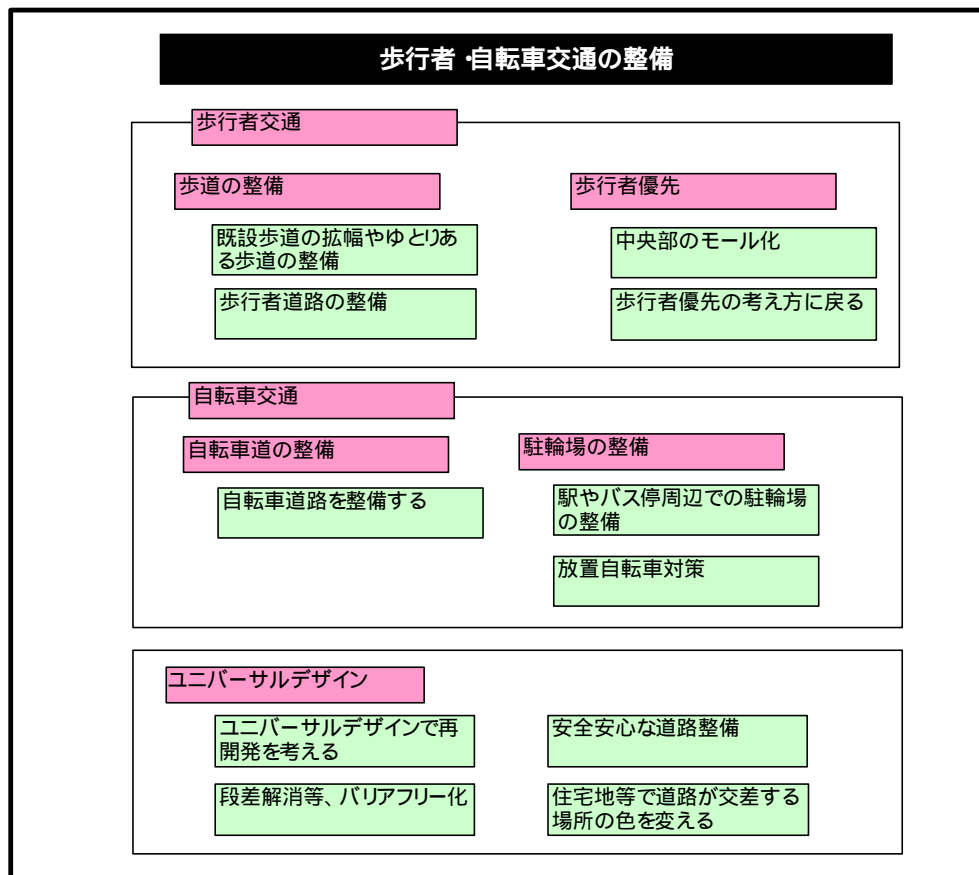
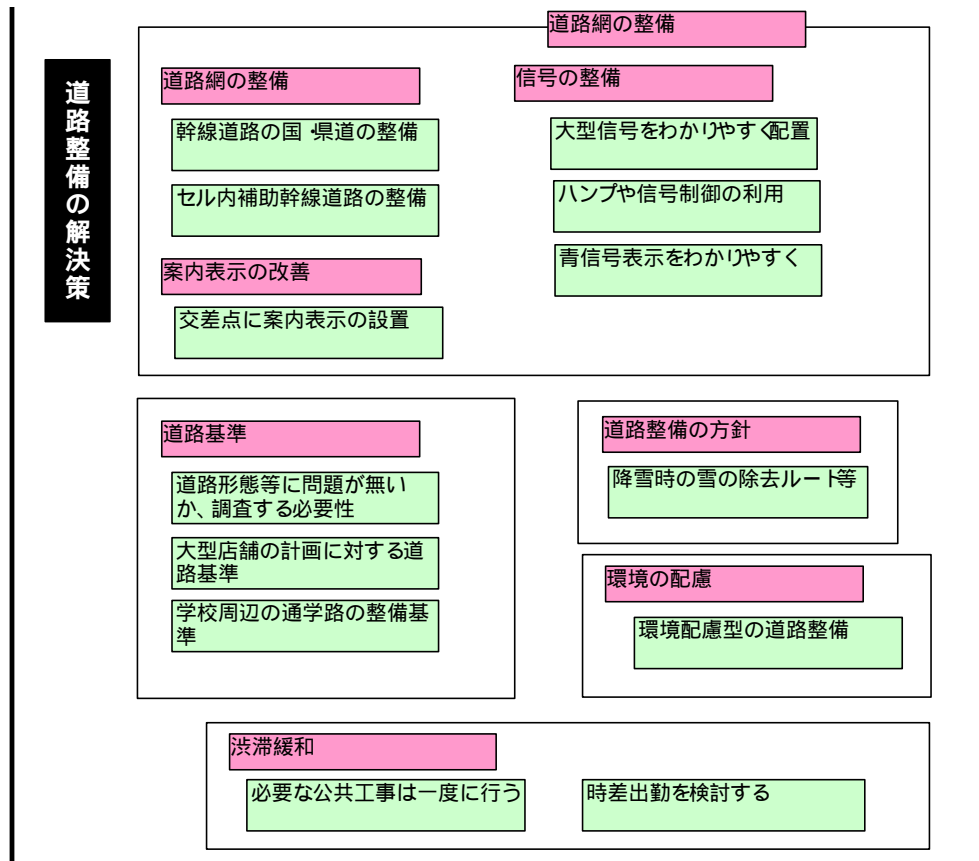
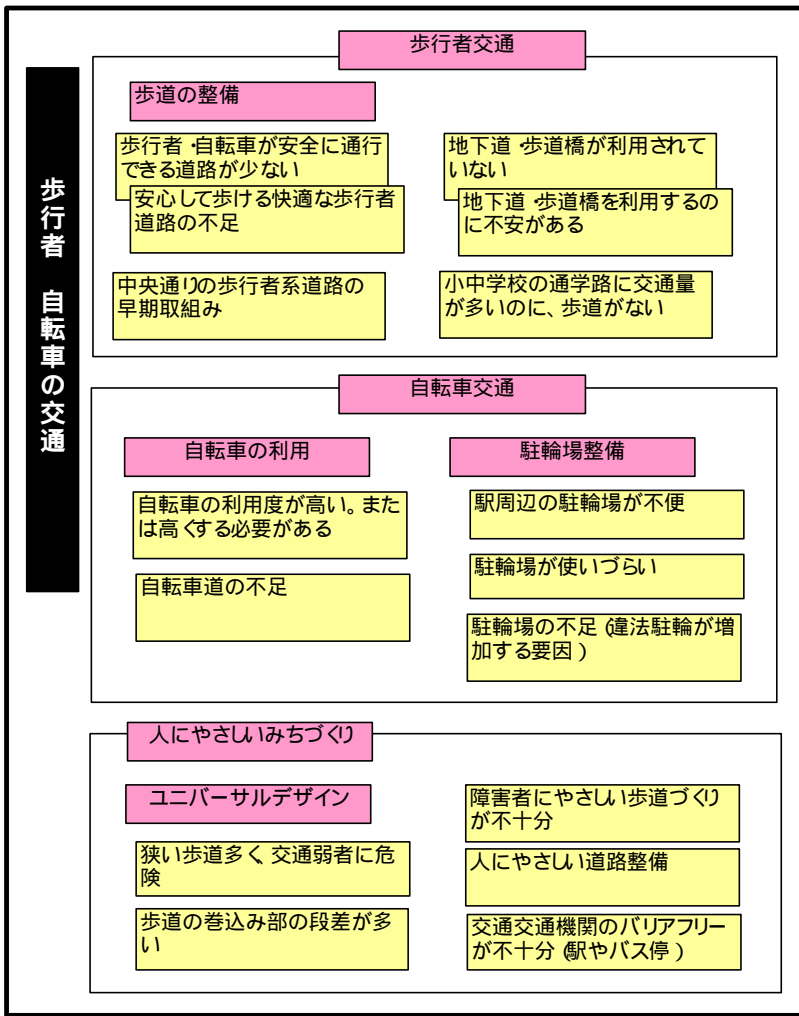
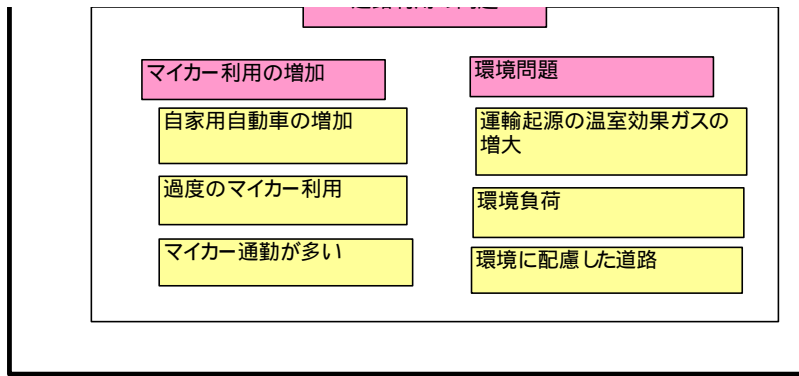
ワークショップテーマ: 中心市街地の活性化 (11月9日 都市整備・土地利用部会)





ワークショップテーマ 交通体系 (11月9日 都市整備・土地利用部会)





交流のまちづくりに関する課題

課題が発生する原因

課題に対する解決策

将来像 将来展望

